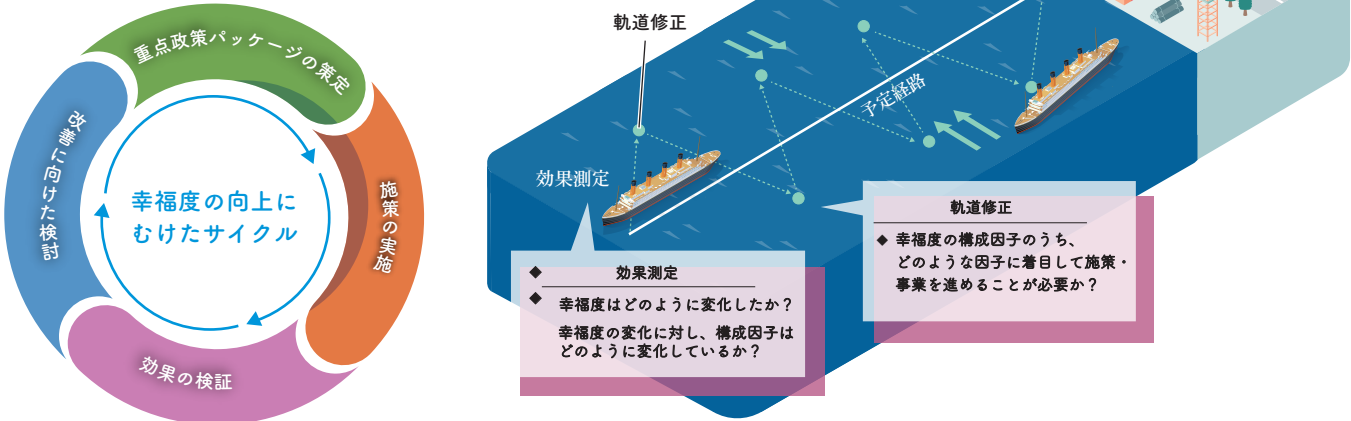


III 計画の推進に向けて ～柔軟な見直しと広聴～

(1) 幸福度向上をめざすアジャイル型の政策形成

本村では、重点政策パッケージの策定(Plan)、施策の実施(Do)、効果の検証(Check)、改善に向けた検討(Act)というPDCAサイクル※1を基本形とします。

新たな計画では、地域幸福度(Well-Being)指標を定期的に測定し、4つのビジョンの進捗を確認するとともに、対象のカテゴリーを構成する因子についての分析を行います。
分析の結果を踏まえ、各種施策の方向性を再検討することで、計画の推進を通じた幸福度の向上にむけたPDCAサイクルを着実に回すとともに、より機動的で柔軟な行財政運営を進めます。



※1: Plan(計画)、Do(実行)、Check(評価)、Act(改善)という一連のプロセスをくり返し行うことで、業務の改善や効率化を図る手法のこと。
※2: スピーディーに政策サイクルを回し、モニタリング・効果検証をしながら、柔軟に政策の見直し・改善を行っていく政策形成と評価のあり方のこと。

(2) 計画の進行管理

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
広聴	村民アンケート	日常の対話		アンケート公表
外部機関		総合計画審議会		
行政	事務事業の評価	東海村地域戦略推進実行本部(随時)		予算や実施計画への反映

スケジュールは年度によって変更になる場合があります。



TOKAI VILLAGE TOKAI VILLAGE TOKAI VILLAGE

いいムラをつくらう
とうかいむら

まちづくりの
羅針盤

～“いいムラ”のデザインと実現～

